

診療科目：放射線治療科

カテゴリー：選択科

一般目標：放射線治療について、(1)放射線腫瘍学総論、(2)放射線腫瘍学各論のそれぞれの領域の知識を習得し、治療の実際を理解する。

【個別目標】

(1) 放射線腫瘍学総論

- 1) 外照射、密封小線源治療、RI 内用療法など放射線治療の特徴を説明できる。
- 2) がん集学的治療に占める放射線治療の役割を理解し、手術ならびに化学療法との併用療法について理論的根拠を概説することができる。

(2) 放射線腫瘍学各論

- 1) 各臓器別の代表的な疾患に対する治療体系を理解する。
- 2) 各疾患に対する3次元照射法、定位放射線照射などの高精度放射線治療ならびに各種分割照射法などの適切な放射線治療法について理解し、標準的な治療計画を立案できる。

【指導原則・方法】

指導医とともに以下のことを行う。

1) 治療依頼の新患者について

- ・発症から放射線治療依頼までの経過をまとめ、放射線治療の目的の把握
- ・患者を診察し、主訴および症状の把握および放射線治療の適応の判定
- ・放射線治療の適応であれば画像所見を整理し、放射線治療法の検討
- ・取得された治療計画 CT 画像を用いての治療計画の実践

2) 治療施行中の患者について

- ・定期的に診察し、急性期放射線障害の有無の把握と治療継続の適否の検討